



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社 森組

上場取引所 東

コード番号 1853 URL <https://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部 副本部長 (氏名) 黒飛 勝之
兼 理財部長

TEL 06-6201-5898

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	21,191	5.6	613	22.8	625	19.0	445	13.2
2025年3月期第3四半期	22,441	8.5	794	16.7	771	15.7	512	15.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	13.59	
2025年3月期第3四半期	15.66	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	25,097	14,935	59.5	456.05
2025年3月期	25,301	14,901	58.9	455.01

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 14,935百万円 2025年3月期 14,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期				14.00	14.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	2.2	1,020	5.7	1,020	2.6	680	26.2	20.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	32,800,000 株	2025年3月期	32,800,000 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	50,302 株	2025年3月期	50,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	32,749,698 株	2025年3月期3Q	32,749,698 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(企業結合等の注記)	9
3. 補足情報	10
四半期受注の概況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策の動向や不安定な為替相場の影響懸念など依然として先行きは不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共建設投資は補正予算の効果などによって今後も堅調に推移していくとみられ、民間建設投資も物価上昇の影響はあるものの、企業の設備投資意欲は依然として堅調であり、持ち直しの傾向が続くと期待されております。

しかしながら、建設資材価格の高止まりや慢性的な建設技術者・技能者不足による労務費の高騰など業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当第3四半期累計期間における経営成績は、工事受注高は21,103百万円（前年同四半期比49.0%増）となり、売上高21,191百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益613百万円（前年同四半期比22.8%減）、経常利益625百万円（前年同四半期比19.0%減）、四半期純利益445百万円（前年同四半期比13.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（建設事業）

建設事業におきましては、受注高21,103百万円（前年同四半期比49.0%増）、売上高20,877百万円（前年同四半期比4.8%減）、セグメント利益1,625百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

（不動産事業）

不動産事業におきましては、売上高25百万円（前年同四半期比7.9%増）、セグメント利益8百万円（前年同四半期はセグメント損失21百万円）となりました。

（碎石事業）

碎石事業におきましては、売上高287百万円（前年同四半期比41.7%減）、セグメント損失91百万円（前年同四半期はセグメント利益15百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比204百万円減少の25,097百万円となりました。この主な要因は、現金預金2,400百万円の増加と、流動資産のその他1,131百万円、受取手形・完成工事未収入金等739百万円、土地397百万円、建設仮勘定186百万円の減少等によるものであります。

なお、流動資産のその他1,131百万円の減少の主な内訳は、未収消費税等823百万円及び未収入金227百万円の減少等によるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比238百万円減少の10,161百万円となりました。この主な要因は、支払手形・工事未払金等596百万円の増加と、短期借入金800百万円の減少等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比34百万円増加の14,935百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金47百万円の増加等によるものであります。この結果、自己資本比率は59.5%（前事業年度末は58.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2025年5月14日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,472	6,872
受取手形・完成工事未収入金等	15,358	14,619
売掛金	189	105
有価証券	9	9
未成工事支出金	7	9
棚卸不動産	0	0
商品及び製品	44	—
材料貯蔵品	55	4
その他	1,768	637
流動資産合計	21,906	22,256
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,124	1,118
機械、運搬具及び工具器具備品	1,972	501
土地	862	464
リース資産	42	42
建設仮勘定	186	—
減価償却累計額	△2,469	△1,088
有形固定資産合計	1,718	1,039
無形固定資産	200	330
投資その他の資産		
投資有価証券	623	693
長期貸付金	3	2
前払年金費用	640	652
繰延税金資産	73	—
その他	138	126
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,475	1,470
固定資産合計	3,395	2,840
資産合計	25,301	25,097

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,155	5,751
電子記録債務	1,822	1,610
短期借入金	800	—
未払法人税等	134	—
未成工事受入金	1,582	1,973
完成工事補償引当金	32	37
工事損失引当金	159	42
賞与引当金	83	—
その他	603	580
流動負債合計	10,373	9,995
固定負債		
繰延税金負債	—	151
その他	26	15
固定負債合計	26	166
負債合計	10,399	10,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	12,853	12,840
自己株式	△4	△4
株主資本合計	14,691	14,677
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	209	257
評価・換算差額等合計	209	257
純資産合計	14,901	14,935
負債純資産合計	25,301	25,097

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高		
完成工事高	21,923	20,877
碎石事業売上高	493	287
不動産事業売上高	23	25
売上高合計	22,441	21,191
売上原価		
完成工事原価	20,020	18,987
碎石事業売上原価	462	361
不動産事業売上原価	45	16
売上原価合計	20,528	19,365
売上総利益		
完成工事総利益	1,903	1,890
碎石事業総利益又は碎石事業総損失(△)	30	△73
不動産事業総利益又は不動産事業総損失(△)	△21	8
売上総利益合計	1,913	1,825
販売費及び一般管理費	1,118	1,211
営業利益	794	613
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	8	9
保険配当金	5	5
受取事務手数料	3	3
雑収入	4	11
営業外収益合計	21	33
営業外費用		
支払利息	16	13
損害賠償金	25	—
固定資産除却損	—	7
雑支出	2	0
営業外費用合計	44	21
経常利益	771	625
特別利益		
事業譲渡益	—	42
特別利益合計	—	42
税引前四半期純利益	771	667
法人税、住民税及び事業税	181	19
法人税等調整額	77	203
法人税等合計	258	222
四半期純利益	512	445

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	82百万円	115百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	401	—	493	894
一定の期間にわたり移転される財	21,522	—	—	21,522
顧客との契約から生じる収益	21,923	—	493	22,417
その他の収益	—	23	—	23
外部顧客への売上高	21,923	23	493	22,441
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	0	0
計	21,923	23	493	22,441
セグメント利益又は損失（△）	1,634	△21	15	1,628

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,628
全社費用（注）	△833
四半期損益計算書の営業利益	794

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり管理部門の人件費や経費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	碎石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	74	—	287	361
一定の期間にわたり移転される財	20,803	—	—	20,803
顧客との契約から生じる収益	20,877	—	287	21,165
その他の収益	—	25	—	25
外部顧客への売上高	20,877	25	287	21,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	20,877	25	287	21,191
セグメント利益又は損失（△）	1,625	8	△91	1,542

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,542
全社費用（注）	△928
四半期損益計算書の営業利益	613

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり管理部門の人件費や経費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(企業結合等の注記)

(事業の譲渡)

当社は、2025年3月11日開催の取締役会において、生瀬砕石所での砕石、砕砂等の製造・販売事業について、南海砂利株式会社との間で事業譲渡に向けた基本合意書を締結することを決議し、同日付で基本合意書の締結を行い、2025年9月25日付で事業譲渡契約を締結し、2025年10月1日付で事業譲渡を行いました。

1. 事業譲渡の概要

(1) 譲渡先企業の名称

南海砂利株式会社

(2) 譲渡した事業の内容

生瀬砕石所（兵庫県西宮市）での砕石、砕砂等の製造・販売事業

(3) 事業譲渡を行った主な理由

当社の運営する生瀬砕石所は、昭和24年(1949年)の開設以来75年の長きにわたり、砕石・砕砂を製造・販売してまいりました。

しかしながら、昨今、プラント設備の更新投資や後継者の人材確保等、当社の砕石事業を取り巻く環境は厳しさを増していたことから、事業の方向性について検討を重ねてまいりました。

生瀬砕石所の持続的な成長と当社の中長期的な企業価値の向上を総合的に勘案した結果、南海砂利株式会社に生瀬砕石所での砕石・砕砂等の製造・販売事業を譲渡することといたしました。

(4) 事業譲渡日

2025年10月1日

(5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする事業譲渡

2. 実施した会計処理の概要

(1) 移転損益の金額

事業譲渡益 42百万円

(2) 移転した事業に係る資産の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	83百万円
固定資産	724百万円
資産合計	<u>807百万円</u>

(3) 会計処理

「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 2013年9月13日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき処理を行っております。

3. 分離した事業が含まれている報告セグメントの名称

砕石事業

4. 四半期損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高	263百万円
営業損失(△)	△103百万円

3. 補足情報

四半期受注の概況

(1) 受注実績

項 目	受 注 高	
2026年3月期第3四半期累計期間	21,103百万円	49.0%
2025年3月期第3四半期累計期間	14,162百万円	△40.2%

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		比較増減	増減率
			金 額	構成比	金 額	構成比		
建 設 事 業	土 木	官公庁	6,955	49.1%	8,950	42.4%	1,994	28.7%
		民間	16	0.1%	28	0.1%	12	75.8%
		計	6,971	49.2%	8,978	42.5%	2,006	28.8%
	建 築	官公庁	5	0.1%	2,936	13.9%	2,930	—
		民間	7,184	50.7%	9,188	43.6%	2,004	27.9%
		計	7,190	50.8%	12,125	57.5%	4,934	68.6%
	計	官公庁	6,961	49.2%	11,887	56.3%	4,925	70.8%
		民間	7,200	50.8%	9,216	43.7%	2,016	28.0%
		計	14,162	100 %	21,103	100 %	6,941	49.0%

(2) 受注予想

項 目	受 注 高	
2026年3月期 通期予想	28,000百万円	9.7%
2025年3月期 通期実績	25,522百万円	△17.7%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率